

「介護現場の生産性向上推進・啓発のための介護機器用具体験会」

実施要項

1 目的 介護現場の生産性向上を支援する介護ロボット・ICTツール・介護用具を実際の現場での使用イメージが体感できるように展示し、介護への理解を深め、高校生の進路選択の参考にするとともに、介護機器用具や介護技術への関心を高める。また、地域住民との世代間交流を促し、共に介護への理解を広げるとともに、地域全体で福祉への関心を高め、学校と地域の連携を深めることを目的とする。

2 主催 埼玉県立狭山緑陽高校 福祉科

3 協力 狭山市社会福祉協議会
(株)aba (株)アベックス (株)ウェルアップ (株)エクシング エヌディーソフトウェア(株)
(株)シェアサポート 未来すまいる研究所 (株)シルバコンパス (株)scoville (株)セゴテック
(株)ティービーアイ 東京サラヤ(株) (株)豊通オールライフ (株)バイオシルバー
(株)マツオメディカル リコージャパン(株) レメディ・アンドカンパニー(株) (50 音順)

4 日時 令和8年3月7日(土) 13時00分から16時00分

5 会場 埼玉県立狭山緑陽高等学校 体育館
埼玉県狭山市広瀬東4-3-1

6 対象 狭山緑陽高校の希望する生徒・職員、近隣住民および近隣地域の介護事業者

7 内容

時間	プログラム
13:00～16:00 (機器展示・体験)	機器展示 (展示テーマ) 介護現場における運営課題を想定し、解決につながる機器および用具の展示・体験
14:00～14:30 (講演会)	—介護現場最前線—生産性向上と介護テクノロジー 講師 未来すまいる研究所 代表 大内英之 氏
14:30～15:00 (ワークショップ)	みんなで話そう こんなことができれば「助かる」介護テクノロジー